

令和7年度南山幼稚園学校関係者評価結果報告書

集計表 回答者 保護者 51名

評価基準

A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない E:わからない

大項目	小項目	評価	1	割合
幼稚園 運営	(1) 幼稚園経営計画、経営方針が分かりやすい。	A	42	82%
		B	8	16%
		C	1	2%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(2) 園だより、学年だより、ホームページなどの情報で幼稚園の様子がよく分かる。	A	44	86%
		B	6	12%
		C	1	2%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(3) 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	A	47	92%
		B	4	8%
		C	0	0%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(4) 教職員は、PTAや地域の活動に協力的である。	A	48	94%
		B	3	6%
		C	0	0%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(5) 幼稚園は、PTA活動や、保護者の活動の場を大切にしている。	A	47	92%
		B	4	8%
		C	0	0%
		D	0	0%
		E	0	0%
	(6) 保護者や地域の協力を得て子どもが感動する体験を積み重ねている。	A	46	90%
		B	4	8%
		C	0	0%
		D	1	2%
		E	0	0%
	(7) 地域の小学校や中学校の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。	A	43	84%
		B	7	14%
		C	0	0%
		D	1	2%
		E	0	0%
(8) 子育て支援のための未就園児の活動に積極的に取り組んでいる。	A	43	84%	
	B	8	16%	
	C	0	0%	
	D	0	0%	
	E	0	0%	
(9) 子どもが自分から人や物などの環境にかかわり、様々な体験を通して学ぶ「遊び」を大切にされた教育を推進している。	A	45	88%	
	B	5	10%	
	C	0	0%	
	D	1	2%	
	E	0	0%	
(10) 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にされた学級づくりをしている。	A	45	88%	
	B	4	8%	
	C	1	2%	
	D	1	2%	
	E	0	0%	

教育内容	(11)	子どもが十分に体を動かして満足感が得られるような体験ができるようにしている。	A	46	90%
			B	4	8%
			C	1	2%
			D	0	0%
			E	0	0%
	(12)	集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている。	A	42	82%
			B	7	14%
			C	1	2%
			D	1	2%
			E	0	0%
	(13)	子どもが生き物や植物等の自然とかかわる活動を充実させている。	A	48	94%
			B	3	6%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	0	0%
	(14)	小学校への就学を見通した教育内容として聞くこと話すこと、友達とのかかわり等を大切にしている。	A	41	80%
			B	8	16%
			C	0	0%
			D	2	4%
			E	0	0%
	(15)	異年齢の育ち合いや関わり合いを大切にしている。	A	44	86%
B			6	12%	
C			1	2%	
D			0	0%	
E			0	0%	
(16)	様々な行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿やその成長が感じられる。	A	48	94%	
		B	2	4%	
		C	1	2%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
(17)	園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している。	A	42	82%	
		B	8	16%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
安心・安全	(18)	幼稚園内や園庭の清掃など環境整備が行きとどいている。	A	40	78%
			B	10	20%
			C	1	2%
			D	0	0%
			E	0	0%
	(19)	施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行っている。	A	40	78%
			B	11	22%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	0	0%
	(20)	子どもたちが安全に生活できるよう、安全指導、避難訓練、不審者対応等、安全・防災・防犯に関する取組を十分に行っている。	A	45	88%
			B	6	12%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	0	0%
その他	(21)	英語による活動、味噌造り、小学校と交流活動など、特色ある教育活動を推進している。	A	47	92%
			B	4	8%
			C	0	0%
			D	0	0%
			E	0	0%

自由意見

(個人情報にかかわることは記述を差し控えています。※は幼稚園からの回答)

<保護者>

- ・子供が自信を持って全てに置いて活動できる環境を先生方を始め整えてくださっていると感じている。
- ・スマイルキッズをほぼ全日実施していただけて、大変ありがたかったです。保護者が活動に参加できなかった際のサポートも手厚く、大変助かりました。
- ・イベントや行事を通して、色んな経験をさせて頂いています。一人ひとりの個性と向き合って、沢山良い所を伸ばして下さっているなど日々感じております。
- ・日頃より、子ども一人ひとりの興味や関心に丁寧に寄り添った保育をしていただき、心より感謝しております。生き物への関心や、自然の不思議について考える力が育まれていることを、日々感じており、嬉しく感じております。また、小学校進学を控えた年長の1年は、集団の中での過ごし方やルールの大切さ、自分の気持ちを大切にしながら相手の気持ちにも目と心を向けることなどを、少しずつ身につけていく大切な時期だと感じておりました。そうした面について、さらに学びを深めていく機会があれば、より安心できたのではないかと感じております。年長という大きな成長の節目だからこそ、これまで築いてきた先生方との信頼関係の中で、卒園まで見守っていただけたら心強かったという思いがありました。残り1年という限られた時間の中で、新たな関係づくりから始まることに、少し寂しさを感じました。
- ・入園当初日本語も辿々しかった毎日楽しく通えているのは先生や皆様方のお陰です。卒園まであと少しですが宜しくお願い致します。
- ・娘が楽しく幼稚園に行けているということは幼稚園の子供への対応が良いからだと思っています。
- ・Thank you for asking for our feedback. We are very happy with the kindergarten and truly appreciate the kind and caring teachers, as well as the enjoyable activities provided for the children. Our child feels comfortable and happy at school, which means a lot to us. If possible, we would appreciate a few more updates about individual progress from time to time, but overall we are very satisfied with the environment and support.
- ・すべてにおいてとても良い幼稚園だと思います。入園させて良かったなど心から思える幼稚園です。
- ・いつもありがとうございます。なんでも型に当てはめるのではなく、子どものことを考慮して柔軟にご対応頂きいつも感謝しております。
- ・先生方が暖かいことが伝わります。
- ・年少組についての感想のみになりますが、子供の興味の向く方向を大切に、自主性や遊びを通じた指導に上手く取り入れていると思います。集団活動の中にも園児一人一人がやりたいことを自由にやれる時間が盛り込まれ、園児の個性に寄り添う姿勢を感じます。
- ・子供達が遊びながらも学んだり、自分気持ちを言葉にできるようにいつもうまくサポートいただいています。ありがとうございます。
- ・I am very happy with this kindergarten. I was very nervous about starting my son in school so young and about my ability to speak Japanese. The staff and moms have all been very kind and supportive and my son and I have both grown in our Japanese language abilities. More importantly, he gets amazing friendship, creativity, and care at kindergarten. He also sees himself as a participating and welcomed member of the Minato ku community playing with friends equally everywhere he goes. Speaking Japanese and following

今年度、最後に行われた「ワンデートラベルデー」は、幼稚園評価には間に合わなかったが、参観された保護者の方からは、来年度にもつながるといい、英語の中で遊んでいる我が子が見られたというご意見を聞き、英語に触れる環境を改めて考え、楽しさやの中で気軽に使える英語を増やし親しんでいきたいと考えている。

令和7年度 幼児向けアンケート 結果報告書

南山幼稚園では、今年度推進した「国際理解教育の推進」と 研究奨励を受けた研究内容「自然とのかかわりで
培う好奇心・探究心」について、保護者から幼児に聞く形でアンケートを実施した。

アンケートの内容

1. (ばら組、さくら組のみ)

今年度、毎月の誕生会では、いろいろな国の旗、国の様子、そこに生息している生き物や言葉について知らせまし
た。

Q. あなたは、いろいろな国のことを知り、どう思いましたか？

- おもしろかった、よかった、たのしかった
- あまりそう思わない
- わからない

Q. あなたは、世界のいろいろな国を知り、どう思いましたか？

(行ってみたい、その国の人と話したい、もっと知りたい、友達になりたい、何とも思わない、
分からない など 自由に話したことを書いてください)

2. (全学級)

幼稚園では、いろいろな自然とかがわることを楽しめるようにしてきました。それらを振り返ってお聞きます。

Q. 自然とのかかわりで楽しかった、おもしろかったなど、よく覚えていることを教えてください。

- 生き物(見つけた、取った、見た、触った など)
- 植物(水をあげて育てた、見た、摘んだ、どんぐり等集めた など)
- 空や天気(雨、雷、日差し、光 など)
- 自然物(砂で遊んだ、水で遊んだ など)

3. (保護者と子どもたち)

Q. この1年でお子さんと自然について話したり、一緒にかかわったりしたことがありましたか？

- あった
- あまりなかった

Q 話題になったことがありましたら教えてください。

記述式

幼児向けアンケートの結果

*4,5歳児の合同の誕生会で行ったため、3歳児への質問に該当しない。 4,5歳児は全員回答、3歳児は、1名回答なし

質問	3歳児りんご組	4歳児ばら組	5歳児さくら組	総計
1 (1)おもしろかった		9	22	32
(2)あまり思わない		0	0	0
(3)わからない		0	1	1
2 ①生き物	11	9	20	39
②植物	15	5	14	32
③空や天気	4	4	9	17
④自然物	9	5	10	24

<問1の記述について>

Q 世界のいろいろな国を知り、どう思いましたか？

(5歳児さくら組)

- ・ It was very informative
- ・ 紹介してもらった国は覚えています、詳細は覚えてないようです。
- ・ わからない
- ・ 南山幼稚園には様々な国の子どもたちがおり、そのお友達の国を知るのによい機会だと思いました
- ・ すごい楽しかったです。
- ・ あんまり覚えてないけど、その時は楽しかった。
- ・ いろんな国のことを知ったので、いろんな国に遊びに行くとき役に立つなと思うとうれしかった。
- ・ おもしろくなかった。
- ・ Wonderful~
- ・ 世界は大きな家族です。
- ・ On top of knowing the world, Keii would love to know more about different areas in Japan.
- ・ いろんな国の事を聞いた上で、日本が好き~と言っていました。
- ・ 日本以外の国に行ってみたくて興味を持っている様子でした。でも、1番好きなのは日本と言っていました。
- ・ よかった
- ・ 嬉しかった
- ・ いろいろな国の挨拶が楽しかった。
- ・ いろいろな国の遊びを知って楽しかった。
- ・ さまざまな国に遊びに行きたい (オーストラリア、韓国など)

・ハワイに行きたいです。

(4歳児ばら組)

- ・もっと知りたいと思いました
- ・たのしかった
- ・すごかった!
- ・ドイツっていう国は冠水した
- ・ドイツフェスティバル(青山でやってた)にいったね
- ・アメリカは公園がある
- ・〇〇くんはアメリカにいきたい、〇〇はもう嫌になった
- ・I find it necessary and important . Thank you!
- ・友達になりたい。外国の友達と話したいので英語を話せるようになりたい。

<問2の記述について>

Q(自然とのかかわりで)話題になったことがありましたら教えてください。

(5歳児さくら組)

- ・Insects and bugs
- ・空を見上げて雲の形の話をよくしていました。
- ・幼稚園でする鬼ごっことか、貝殻を見つけるのが楽しいそうです。
- ・佐々木隊長がとっても面白いそうで、モノマネをして色々な知識を教えてください。
- ・佐々木隊長が来てくれたときの盛り上がりがすごかったです。もうすぐ来てくれるんだよ!と楽しみにしています
- ・ダンゴムシや葉っぱのことなど、佐々木隊長に教えていただいたことを、家に帰ってからも楽しそうに話してくれます。
- ・親の私たちにとっても、また小学生の姉兄にとっても学びになることが多く、家族のコミュニケーションの一つになっています。
- ・去年の夏、ツクツクボウシが少ない理由を家族で話し合い、場所の違いによる発見から、暑さとの関係に仮説を広げておりました。昆虫の話をしました。
- ・夏には蝉の幼虫を一緒に見ました。
- ・植物の成長に興味を持ち、自分で植えた木の水やりも忘れずに楽しそうにやっています。
- ・植物の成長に興味をもち、イチゴを育てたいとか色々な物に興味を持つ様になりました。
- ・ヤモリ
- ・お花、空、地球、虫、

(4歳児ばら組)

- ・カタツムリの殻を触ったそうで、きれいだったと言っていました。
- ・かまきりのたまごから赤ちゃんが孵ったことについて。どんぐりについて。カブトムシについてなど。
- ・カタツムリや他の色々な生き物の話をよく聞きました。
- ・お家では飼えない、見れない生き物と触れ合えてとても楽しいようです。
- ・八丈島に行った時に台風が近づいて荒れた海をみて(リトルマーメイドの)アースラの手みたい!と興奮

したり、大洗水族館で「大洗の海はサメがいます」という説明をきいて怖がったりしていました。楽しい海水浴の海だけでなく、危険な状況を目の当たりにして感慨を深めた様子です。

- ・ニジマスの掴み取りをしたときに元気なニジマス在必死に追いかける一方で、捕まえたニジマスが弱っていた場合はかわいそうだねと放流する場面がありました。
- ・田植えをしたとき用水路の雪解け水が冷たくて気持ちよかった様子です。近くでみつけた蛙を自分から追いかけて捕まえていました。去年は田んぼの泥を面白そうに触って遊ぶだけでしたが、今年は10本くらい植えました。
- ・家でシイタケの栽培キットを使って、毎日霧吹きで水やりをし、収穫してたくさん食べました。野菜のなかではシイタケが、いまトップクラスで好きになったみたいです。
- ・春～秋はいろんな場所で山登りをしたのですが、山のなかでいろんな虫や動物に出会えました。特に虫を怖がらずに自分から捕まえるようになったのは幼稚園の影響だと思います。秩父の山で収穫した梅で家で作った梅ジュースも家族で飲んだりしました。
- ・祖父母の家に行くとき様々な種類のメダカや金魚にエサやりをしてました。庭でいとこたちと蝉取りも楽しみ、家のなかのカーテンにくっつけて遊んでました。
- ・大雪の新潟では、スキーだけではなく、降ってくる雪を触ったり、さらさらの雪を投げたり、寝転んだり、いろんな遊び方を楽しんでました。母親の髪の毛が凍ってるのを見て「アナみたい」とカチカチになった髪を不思議そうに触ってました。
- ・植樹がとても印象的だった。

(3歳児りんご組)

- ・季節の変わり目の紅葉、葉がなくなった木の様子について話していました
- ・お友達の家でカブトムシのお世話をした。
- ・公園で落ち葉やどんぐり集めをして遊ぶようになった。
- ・空を見て雲の形や天気の話をするようになった。
- ・水を怖がらなくなった。
- ・どんぐり拾い、青虫飼育
- ・登校時の街路樹や花の変化、影など
- ・ゆずがなっていていい香りだったことはとも嬉しそうに教えてくれました。そのゆずをいただけて柚子風呂ができたことは特別に嬉しかったようです。
- ・プランターにお水をたくさんあげたけど、芽が出てこなかったこと。
- ・葉っぱが寒くなってきたらたくさん落ちてきて、木に葉っぱがなくなってしまったこと。葉っぱはどこに行ってしまったのかな。
- ・葉っぱがない木と葉っぱがたくさんついている木があること。
- ・木に実がついていること。花が咲いていること。
- ・チューリップがたくさん咲いていたのになくなったこと。
- ・木にミカンがなっていること。
- ・木にどんぐりがなっていること。どんぐりがたくさん落ちてきたこと。どんぐりには帽子があること。どんぐりには細長いのもちっちゃくて丸いのもいろいろな形があること。どんぐりの中には虫がいること。どんぐりがたくさん落ちていたのに、どこかになくなってしまったこと。
- ・トンボを見つけたこと。
- ・ちょうちよが飛んでいったこと。
- ・虫を見つけて触ったこと。

- ・カエルがいたこと。カエルが寒くなったらいなくなってしまうこと。
- ・海でカニを見つけて捕まえて食べようと思ったが、海に返してあげたこと。
- ・雨がなんで降るのか。雲が出てくると寒いが太陽が出てると暖かいこと。なんで雪が降るのか。なんで影がついてくるのか。なんで虹がでるのか。
- ・砂でピザ屋さんやおみそ汁やさん、カレー屋さんをしたり、ケーキを作ったりしたこと。
- ・砂のなかに貝殻をみつけて、どこからやってきたのか考えたこと。
- ・毎日いろんなことに興味をもって、たくさん疑問をもって過ごしています。
- ・おたまじゃくしやちょうちょ、育てたひまわりの様子などよく話してくれました
- ・ミミズのうんちを触ったことが、幼稚園で最近の一番の思い出だそうです
- ・公園で植物や虫を見たり、天気について話しました。
- ・子どもは自然にとっても興味を持っています。
- ・Maverick loves nature. We hike together a lot. This deep connection and enhancement of nature at school has helped him enjoy going every day. Even when it is cold he plays outside and is happy. He is free and creative and can grow like a wildflower with his friends and their bugs and sticks and acorns.
- ・田舎に行った時にリスをみたり、星を見たりした時に話題にでました。また、朝日を毎朝みたり夕陽をみてどうして沈むの?など話題にあがりました。
- ・幼稚園で葉っぱやどんぐりを拾ったこと。

<結果を受けて>

① 国際理解教育について

4,5歳児で行った毎月の誕生会で「いろいろな国について」知らせたことでは、全体的に興味深く関心を寄せていた。在園児と関係のある国ということで、国旗や国名が分かる、当てる姿があり、世界の国であるが、身近であることが分かった。おもしろくなかったと答えた唯一人の幼児に対しては、あと2回ある誕生会でどのような様子なのかを把握し、楽しい時間となるように働きかけたい。いろいろ伝えた後「世界が分かってワンダフル!」という合言葉で毎回最後を締めていたが、子どもたちが率先して言葉を口にする姿になったことが印象的だった。教員を含め、大人も子どもも「知らないことを知ることが親しみにつながる第一歩である」ことを捉えている。また、日常生活の情報や状況の中で海外のことを結びつける、印象に残ったことが思い出して言葉にする様子から経験が結びついてることが分かった。

在園する幼児にかかわる国を中心に国際理解教育を意識し、今後も子どもたちの好奇心を満たすような取り組みを考え、幼児なりに世界に目を向けることや多様性の大切さを育てていけるようにしたい。

② 自然とのかかわりについて

どの学年も生き物に出合ったときに見られるようにしてきたことで、生き物に対する印象が多く上がった。普段出会うことがなかった生き物を近くで見る、触ってみることはとても大きな体験となっている。また、校庭改修に伴い活動範囲が制限されたが、制限されたことが、逆に隙間から空を見る、狭い場所でも植物を育てるなど、自然を意識した環境にしたことで、興味や関心を持続することができたと思われる。また、講師による緑育の行事や時期を追って行われた自然観察も自然とのかかわりを考える機会となった。

今後は、生き物の生息状況を見極め、引き続き生息できるように環境を整えること、関連性や意味を考えた植物を植えることその他、空や天気、南山の環境にさらに親しむために子どもたちの知りたい、見たいが満たされるような情報や知識を伝えていく。